



日本アカデミック・アドバイジング協会

ニューズレター

No.3 2023年1月27日発行

日本アカデミック・アドバイジング協会

(Japan Association for Academic Advising : 通称 JAAA)

事務局：〒615-8558 京都府京都市右京区西院笠目町6

京都外国語大学 岸岡研究室

Email : info@academic-advising.jp、URL : <https://academic-advising.jp/>

<< 2023年（令和5年）新年のごあいさつ >>

日本アカデミック・アドバイジング協会

会長 清水 栄子(追手門学院大学)

会員のみなさまには、お健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

新型コロナウイルスの感染拡大から3年が経過しました。この間、経済支援やオンラインによる授業への支援などさまざまな学生対応が行われてきました。学生と直接接できなかったためオンラインを活用するなど新たな形態の支援も導入されています。このような中でアカデミック・アドバイジングによる個々の学生の状況に応じた学生対応・支援はますます重要になってきています。

昨年の協会活動を振り返りますと、ニューノーマル時代におけるつながりをテーマとした第2回年次大会とともに記念すべき第1回総会をオンラインにて開催しました。また“Student Success”をテーマとした2回の研修会がオンライン（2022年6月）および対面（2022年10月・大阪府）で開催されました。会員限定のアカデミック・アドバイジング・サロンでは、日々の実践について情報共有や意見交換が行われました（2022年10月）。このほかに米国のアカデミック・アドバイジング協会（NACADA）と連携した活動として、Global Advising Weekへの参加（2022年5月）および本協会理事・山崎めぐみ氏（創価大学）によるGlobal Glossary of Terms（NACADA）への編集協力がありました。なおこの用語集のサイトURLは協会ウェブサイトに掲載されていますのでご覧ください。

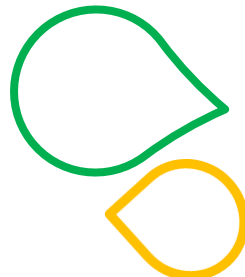
さて、本年2月にはアカデミック・アドバイジング・サロンが、3月には研修会がそれぞれオンラインで開催される予定です。また現在、協会誌『アカデミック・アドバイジング研究』の3月発行に向けた準備が進められています。

設立3年目を迎える本年も会員のみなさまに有益な情報や能力開発の機会を提供できるよう努めていきたいと思っております。そのために、研究・研修・広報の3委員会による組織的な活動の充実を図るとともに、会員のみなさまに協会運営に直接ご参加いただけるよう、年次大会運営委員や研修委員、広報委員の公募も計画したいと考えております。

本協会は、会員のみなさまの交流や活動によって活性化していくことと思います。今後とも協会活動へのご参加・ご協力をよろしくお願いいたします。

<ニューズレター目次>

- 1) 新年のごあいさつ
- 2) 【実施報告】 2月17日(土)開催 日本アカデミック・アドバイジング研修会
- 3) 【ご案内】 2022年度 第2回 JAAAサロンの開催について
- 4) 【ご案内】 協会誌『アカデミック・アドバイジング研究』の創刊予定
- 5) 【ご紹介】 本協会員による書籍出版のご紹介
- 6) 事務局からのお知らせ
 - 第1回総会報告(2022年8月27日(土)開催)
 - 現在の会員数
 - 掲示板、編集後記



2)2022年12月17日(土) 日本アカデミック・アドバイジング研修会 実施報告

JAAA研修委員会

本協会では、2021年3月の設立以降初めてとなる対面による研修会を、以下のとおり開催しました。

当日は、あいにくの雨模様でしたが、北は東京から南は広島から26名の方々にご参加いただき、熱気に満ちた研修会を開催することができました。

対面の良さをかみしめながらの、素晴らしい2時間でした。ご参加いただきました皆様、本当にありがとうございました。

当日の研修会の様子と、ご参加いただいた2名の方の感想など、ご紹介いたします。

1. 日 時：2022年12月17日(土) 13:30~16:00 (受付：13:15から)
2. 会 場：アプローズタワー(大阪市北区)13階 第1・第2貸会議室
3. テーマ：「組織連携で考えるStudent Success」
4. 内 容：学内の専門部署や事務的手続きの部署との連携から、a. アカデミック・アドバイジングに求められること, b. アカデミック・アドバイジングの立場から求めることを考えます。
5. 企画・研修委員
山崎めぐみ(創価大学)、杉田郁代(高知大学)、鈴木浩子(日本薬科大学)、
福 博充(創価大学)、御厨まり子(明星大学)



*左上から「会長による開催趣旨説明の様子」、
右上は「研修委員長による狙いと流れの説明」、
中央左は「ワールドカフェ形式で説明を受ける様子」
中央右は「グループ毎に作成した付箋と関連付けの
の模造紙」、左下は「グループ毎の発表の様子」

JAAA研修会に参加して

大阪経済大学
教育・学習支援センター事務課
田中 美也子 氏

所属大学のアカデミック・アドバイジング制度をどのように構築していくかの問題・課題に対して、今回のテーマは非常に関心があり、更に学会発足のリアル開催なので、参加を決めました。

授業・学習支援のテーブルに参加し、AAに求められること。AAの立場から求めること。の二つ視点で考え、ワールドカフェ方式で他のテーブルの意見も聞いた後、「組織連携で考えるStudent Success」で更に考えが深まりました。

まだ、具体的には動けてはいませんが、一步を踏み出せることができる研修となりました。

最後になりましたが、研修を準備してくださいました皆様、有難うございました。

JAAA研修会に参加して(感想)

愛知淑徳大学
宮嶋 恒二 氏

私は、知り合いの大学職員の方からの紹介で、2022年10月に本協会に入会いたしました。その理由として、大学で働く中で、常々アカデミック・アドバイジングの必要性を感じていたからです。

今回、12月17日に開催された研修会では、こうしたアカデミック・アドバイジングの必要性を感じている教職員の方々とディスカッションを行うことで、新たな知識を得ることができたり、発見があったり、大変有意義な時間を過ごすことができました。

研修会には、様々な地域や設置主体の異なる大学で活躍されている教員ならびに職員の方々が集まり、熱心に研修に参加されていたことに、とても刺激を受けました。

今後も本協会の研修会や交流会に積極的に参加したいと考えています。企画・研修委員の皆さまに大変感謝申し上げます。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

3)2022年度 第2回 JAAAサロンの開催(ご案内)

JAAA研修委員会

【開催日時】 2023年2月24日(金) 18:30~20:00 (終了後、30分程度の懇親会【任意参加】)

【開催方法】 オンライン開催 (Zoom) ※参加者に改めてURLをお送りいたします

【定員】 25名 (先着順) ※定員になり次第、申込フォームへの入力ができなくなります。

【サロンの内容】

職員・教員の方をはじめ、様々な立場の方が参加されていることが本協会の強みになっています。本年度第2回のJAAAサロンでは、できるだけ立場の近いJAAAの仲間と、日々の実践についてざっくばらんに意見交換することで、実践のヒントを持ち帰っていただく機会にしたいと考えています。

例えば、「こういう時にこうやってみたのだけど、こんないいことがあったよ」といった報告から、逆に「こういう時に皆さんならどんなことをされますか?」といった相談、もしくは「今はアドバイジングに携わっていないけど、どんなことをしているのか気になる!」「学内にとどまらずネットワークを広げたい!」といった方まで、会員であればどなたでも歓迎します。

参加者が多いほど誰かにとってのヒントが増えますので、多くの皆さまのご参加を心よりお待ちしております!

【参加費】 無料 (※サロンは会員限定です)

【申込期間】 2023年1月19日(月)~2月19日(日) 23:59

【申込方法】 以下のこくち一ずより申込みください。

<https://kokc.jp/e/b58e7d27e4dd7fb53681c56daee75f90/>

4)協会誌『アカデミック・アドバイジング研究』の創刊予定

JAAA編集委員会

『アカデミック・アドバイジング研究』第1号 (Journal of Academic Advising in Japan, No.1) は、2023年3月末にWeb上での発行を予定しています。

創刊号の投稿者ならびに編集協力者の皆様に、お礼申し上げます。

発行まで今しばらくお待ちください。

5)本協会員による書籍出版のご紹介

この度、JAAA会員による書籍出版がありましたので、ご紹介します。

■『大学の学習支援Q&A』(高等教育シリーズ183) 2022/7/20発行

清水 栄子・中井 俊樹 編、玉川出版部

■『「居場所」のある学級・学校づくり：生徒が「安心」できる教育環境』 2022/11/12発行

ローリー・バロン, パティール・キニー, 山崎めぐみ, 吉田新一郎 他



事務局からのお知らせ

1. 日本アカデミック・アドバイジング協会 第1回定期総会〔2022年8月27日(土)〕開催報告

日本アカデミック・アドバイジング協会では、第1回の定期総会を、第2回年次大会時に以下の通り開催しましたのでご報告します。

(1)開催日時：2022年8月27日(土) 12時00分～12時25分

(2)開催方法：オンライン ZOOM開催

(3)出席数：41名(理事・幹事含め27名、(委任状14名)

(4)議事内容(司会：御厨 まり子事務局長、議長：清水 栄子会長、)

定刻となり、総会において司会を務める事務局長の御厨まり子が総会開会を宣言した。

また、今回の総会はオンラインで開催するとし、事前にメールで配信した総会資料についてはチャットで再配信するとともに、画面に投影しながら進行することを説明した。

続いて、総会開始に先立って会長清水栄子が挨拶し、協会設立から2年目を迎え、今後さらに会員増に努めるとともに、協会として計画的に事業を実施し、会員の皆さまに企画運営に関わっていただく機会や実践研究に向けた取り組みなど、会員のみな様にとってよりよい機会を提供できるような運営に努めたいと、引き続き会員の皆さまへの協力をお願いした。

司会より、総会の議長について、会則13条第3項に定められている「総会の議長は、会長がこれを務める。」により、議事進行を清水会長が行うとした。これにより、以後の議事進行は、清水会長が行った。議長は、提案議案に関する質疑・意見は事務局の説明中にチャットで受理し、説明後に回答する方法で、議案審議のスムーズな進行をお願いした。

i) 総会の定足数について

事務局長より、本総会は、第13条5項により「総会は、個人会員の総数の2分の1以上の出席により成立」と定められており、本日の年次大会出席27名、議長への委任状14名で、会員76名の総数の半数を超え、総会が成立することが報告された。

ii) 第1号議案「2021年度事業報告・収支決算報告」の件

事務局長より、第1号議案「2021年度事業報告・収支決算報告」について説明した後、監事 池田輝政より、7月25日に秦敬治監事が、池田輝政が7月28日に実施した監査の結果、事業、決算が適正であることを確認したとの報告を行った。

本件に関する質疑、意見はなく、議長が2021年度収支決算承認の件について諮ったところ、異論なく承認可決された。

iii) 2号議案「会則改正について」の件

事務局より、第2号議案「会則改正について」修正箇所(赤字)の説明があった。特に今回の改正案として、本会役員の任期は2年(会則代10条)で、来年度8月の総会で任期終了に伴う役員の改選を行うが、全員の変更は運営上困難であるため半数程度を考えている。しかし、現時点で役員の入替人数及び選出方法の規程化が難しいため、当面は役員の入替人数と候補者については役員会で決定させていただきたいというお願いである。協会の運営基盤がある程度整った時点で、改めて具体的な改選人数等を総会で審議いただき決定したいと考えている。その他の主な改正は、本協会の事業として研究誌発行の準備が整ったため会則第3条第6項に「研究誌の発行」を新設、年次大会、会員の報奨制度の新設などである。

説明後、本件に関する質疑、意見はなく、議長が2021年度収支決算承認の件について諮ったところ、異論なく承認可決された。

iv) 第3号議案「2022年度事業計画・予算案」の件

事務局より、第3号議案「2022年度事業計画・予算案」について説明があった。

説明後、本件に関する質疑、意見はなかった。議長が2022年度事業計画・予算案の件について諮ったところ、会員より「各部会メンバーの選出方法及び基準は何か。議案について異論はない。」との質問があった。

これに対し事務局より、「理事が各部会の部長となっており、部会長の推薦とご本人が話し合い、了解された方を役員会で承認した。部会の委員は今年初めて選出した。今後はその基準を明確にしていく。」と回答し、了解された。

議長より、改めて第3号議案について確認し、異論なく承認可決された。

v) その他

議長より、総会で用意した議事について以上の3点であるが、その他会員から総会において審議することがあるか確認したところ、特に申し出はなかった。

以上を受け、議長が全ての議事の終了を宣言し、司会が12時25分に総会を閉会した。

2. 会員数 個人会員:81名、団体会員:3団体 (2023年1月20日現在)

◀ 掲示板 ▶

- 1) 3月25日(土)に、第3回研修会を開催予定です。詳細については、後日、メールでお知らせします。
- 2) 近日中に研修委員を募集します。詳細については、後日研修委員会よりメールでご連絡します。
- 3) 広報委員会では、広報委員を募集しています。広報委員会は、JAAAサイトの管理運営やニューズレターの発行、会員間の情報共有等の活動を行っています。ご興味のある方は、事務局メールでお知らせください。
- 4) 年次大会運営委員を募集します。詳細については、後日メールでご案内します。
- 5) 会員登録時の所属先・住所等の変更連絡のお願い
お届けの所属先や住所などに変更がある場合は、事務局宛メールでお知らせください。

日本アカデミック・アドバイジング協会 役員

会長 : 清水 栄子 (追手門学院大学) 副会長 : 山田 剛史 (関西大学)

研究委員長 : 馬本 勉 (県立広島大学) 研修委員長 : 山崎 めぐみ (創価大学)

広報委員長 : 私市 佐代美 (武庫川女子大学) 事務局長 : 御厨 まり子 (明星大学)

事務局 : 岸岡 奈津子 (立命館大学)、岸岡 洋介 (京都外国語大学)

Email : info@academic-advising.jp、URL : <https://academic-advising.jp/>

◀ 編集後記 ▶

松の内も過ぎましたが、年明けのJAAAニューズレター3号をお届けいたします。今後は、もう少しニューズレターの発行回数を増やし、会員のみなさまとの情報共有に努めたいと思います。3月には、協会誌『アカデミック・アドバイジング研究』が創刊されることを受け、JAAAサイトも見やすくなるよう改修する予定です。

また、今号では、会員による書籍出版情報を共有させていただきました。JAAAサイトにも同様のページを設けていますので、会員のみなさまが関わられた出版書籍などがありましたら、是非ご一報ください。JAAAサイト等で共有させていただきます。入試シーズン真っただ中、厳しい寒さが続いています。卒業生を送る準備にもお忙しいこと存じますが、コロナに油断せず、みなさまお元気で活躍ください♪(編集担当:私市 佐代美)